

令和7年度 越前町立越前中学校

<校訓> 自立 克己 誠実

<学校教育目標> 自ら求め、磨き、高め合う生徒の育成

校長室だより

No.1 令和7年4月9日

令和7年度のスタートです！

うららかな春の日差しの中、昨日、14名の新入生を迎え、厳粛な中にもあたたかい雰囲気です入学式を終えることができました。

改めて、新入生の皆さん、「御入学おめでとうございます。」

そして、新2・3年生の皆さん、「御進級おめでとうございます。」



さて、令和7年度は、生徒数64名、職員数21名の総勢85名で越前丸が出航します。

保護者の皆様、地域の皆様には、引き続き本校の教育活動に御理解を賜り、生徒のさらなる健全育成のために御支援いただきたいと思っております。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

【職員紹介】

校長	山本 貞郎	教 頭	上坂 彰博	教務主任、2年担任	水島 秀嘉
1年担任	清水 淳子	1年担任	金巻 武史	2年担任	佐々木直広
3年担任	川口 真琴	3年担任	堀田 翼	養護教諭、2年担当	高川 英美
事務職員	岩田 聖奈	中高一貫講師(数学)、3年担当	福原 航平	中高一貫講師(英語)	川端龍太郎
音楽専科	山本 孝子	通級指導員	太田 秀一	生活支援員	千代 航麻
部活動指導員	伊部 和浩	部活動指導員	京矢 明宏	部活動指導員	片岡 綺香
用 務 員	掃部満寿美	A L T	アルト・ソフィー	スクールカウンセラー	林 博美

【部活動担当】

野 球 部	堀田 翼、京矢 明宏	女子卓球部	清水 淳子、福原 航平
男子バレーボール部	佐々木直広、伊部 和浩	女子バレーボール部	川口 真琴、伊部 和浩
吹奏楽部	金巻 武史、片岡 綺香	校 外 部	水島 秀嘉

【PTA役員の方々】

会長	モハammad・シャイルル さん	副会長	濱野 晃 さん	副会長	別司 聡子 さん
庶務	道前 由美 さん	監事	小道世 久美子 さん	監事	齋藤 紀子 さん
総務委員長	牧田 茂晴 さん	環境委員長	野 真也 さん	広報委員長	藏元 茉莉子 さん

【学校関係者評価委員の方々】

駒野 俊美 さん、 南 弘子 さん、
小刀称 治一 さん、 別司 聡子 さん

**お世話になりますが、
どうぞよろしくお願いいたします！**

※裏面も見てください

今年度、本校では『複数担任制(チーム担任制)』を導入します！

『複数担任制』とは、従来のように学級担任を一人に固定するのではなく、複数の教員が担任となって学級を受け持つシステムのことです。

これまで学校では、「一つの学級は一人の担任が責任をもって預かるものだ」とされてきており、それに対して私たちは何の違和感もありませんでした。しかし、今社会から求められているのは、全職員で全生徒を支援するチームとしての学校です。

これは、学級においても同じことが言えます。一人の学級担任の教育観や指導観が大きな影響力をもつ、いわゆる『学級王国』をつくるのではなく、学級においても、複数の教員が生徒一人一人に向き合い、学級経営をチームで行っていくことが重要です。

『複数担任制』を行った場合、生徒にとってのメリットとして次のことが挙げられます。

複数の担任が連携し、サポートを行うことで……

生徒の中に安心感が生まれる

生徒は、多様な視点で見守られる

生徒は、個に応じた指導や支援が受けやすくなる

生徒が困った時などに、自分で助けを求めやすい

生徒にとって素晴らしい教師と出会う機会が広がる

「担任との相性が合わない」という問題が解消しやすい

出張等による担任不在の状況が減り、学級の安定につながる



一方、デメリットとしては、「責任の所在が曖昧になる」ということが挙げられます。

しかし、「担任が二人になって責任が二分される(半々になる)」というイメージではなく、「一人の生徒に対して責任をもつ人間が二倍になる」というイメージをもっていただきたいと思います。

学校生活において、学級担任とは、生徒にとって最も身近な存在であり、最も寄り添ってくれる存在です。その担任が増えれば、生徒がより安心して学校生活を送ることができるであろうというのが、根本的な考えです。

保護者の皆様には、どうぞ御理解をいただき、御協力をよろしく申し上げます。

なお、『複数担任制』について御不明な点がございましたら、校長 山本までお問い合わせください。(電話 37-1200)

< P T A 総会のお知らせ > 日時:5月2日(金)午後 ※詳細は別途ご案内します。